

ボールの特性レポート

BALL REPORT



ボール名	FORZA REDLINE		投球者	徳江 和則	センター	平和島スターボウル	
RG	2.500	△RG	0.051	●ピン	★PAP	✕CG	■バランスホール

テストボール：FORZA REDLINE

フレアーの幅 インチ

PAPからピンとの距離 5 インチ

表面加工

- 箱出し状態
- 加工
- ペーパー
- ポリッシュ

研磨剤

比較対照ボール：FORZA

フレアーの幅 インチ

PAPからピンとの距離 5 インチ

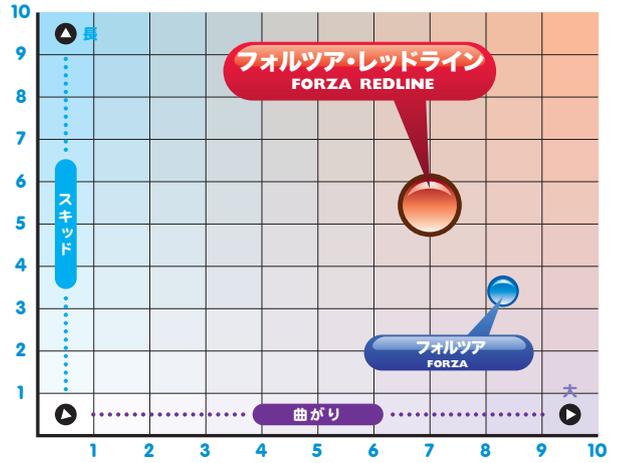
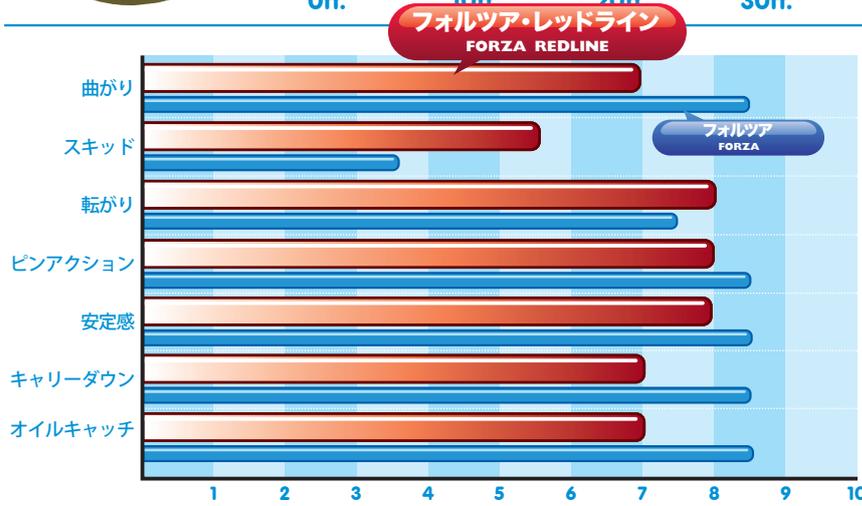
表面加工

- 箱出し状態
- 加工
- ペーパー
- ポリッシュ

研磨剤



- ヘビー
- ミディアム
- ライト
- バフ



ボールの評価

昨年の「HANDA CUP」第46回全日本日本女子プロボウリング選手権大会で佐藤まさみプロが800シリーズを達成し、一気にFORZAの人気も急上昇したMOTIV社 FORZA。メーカー発表ではmedium表記ですが、キャッチと対応オイルはほぼHeavy Oil向けでじわじわと人気上がり、完売に至ったMOTIV社の人気を支えたボールです。

今回のFORZA REDLINEはMOTIVのためのベンチマーク的なボールとして開発されました。適切なスキッドと適量のフック、的確な角度でのポケットヒットを得られるためのボール。すでに初代FORZAを投球された方は、Helix Solid Reactive cover stockからHelix Pearl Reactive cover stockに変わったことで、曲りのイメージを変えずにそのままmediumコンディションから以下用に仕上げられたとしたら、容易に扱いやすく仕上がっていると想像できるでしょう。FORZAそのままのイメージでmedium以下用の強者です。

投球したイメージは走り系OCTANEよりも制御しやすいところでしょう。medium以下用でもスキッドを損なうことのないCover Stockの駆動力、MOTIV特有の強いCoreもたらす5"インチを越えるトラックフレア、すべてが相まってベンチマーク的な安定したPerformanceを発揮できているということでしょう。初代FORZAがPearl Versionになったらこんな感じなんだろうと思っていた通り、曲りがそのままのイメージで良い具合にスケールダウンされています。

前作の人気具合、カラーリング・Performanceをみても間違いなく完売必至だと思います。RED REVOLT同様にすぐにオーダーを入れることをおすすめします。

特記事項

MOTIV社の中でもベンチマーク的なPerformanceのボールの発売です。扱いやすく曲り、初代FORZAのイメージをそのままにPearl Versionです。